学校番号	3027

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「物理」　（啓林館）						
副教材等	リードα物理基礎・物理　フォローアップドリル（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

物理では、「現象を考え」、「現象を図式化」、「数式と現象をつなげること」が大切です。答えを覚えるのではなく、自分でよく考え、何を問われているのか、単純化して図にする、その単純化された図から、論理的に式を作成していくことが大切であり、それが物理の楽しさです。出された結果から問われている現象で何が起こっているのかが見えてきます。そこにも物理の楽しさが隠れています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
物理的の現象を図式化できる
【思考力、判断力、表現力等】
物理の原理・法則に基づいて式が作成できる。
【学びに向かう力、人間性等】
物理に対して真摯に向き合い、科学的な現象を理解していく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理的な現象にかかわる原理･法則を理解し､知識を身につけている。観察実験での操作や整理法を習得し、科学的に考え理解する力を身につけている。	物理的な現象の中に問題を見付け出し、考えることを通して、事象を科学的に考え、物理の原理・法則に基づいて的確に表現している。	物理的な現象に関心を持ち、主体的にそれらを考えようとするとともに、科学的な態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	様々な運動	物体の運動 豪邸のつり合い 運動量と力積 円運動と単振動 万有引力	a:運動に関する現象について基本的な概念や法則の理解を深め、知識を身につけている。 b:運動に関する現象の中に問題を見いだし、事象を科学的にとらえ、導き出した考えを的確に表現している。 c:運動について関心を持ち、意欲的に取り組んでいる	考査	考査	レポート
2学期	熱	気体分子の運動	a:熱に関する現象について基本的な概念や法則の理解を深め、知識を身につけている。 b:熱に関する現象の中に問題を見いだし、事象を科学的にとらえ、導き出した考えを的確に表現している。 c:熱について関心を持ち、意欲的に取り組んでいる	考査	考査	レポート
	波	波の性質 音 光	a:波に関する現象について基本的な概念や法則の理解を深め、知識を身につけている。 b:波に関する現象の中に問題を見いだし、事象を科学的にとらえ、導き出した考えを的確に表現している。 c:波について関心を持ち、意欲的に取り組んでいる	考査	考査	レポート
3学期	電気と磁気	電気と電位 電流 電流と磁界 電磁誘導と電磁波	a:電磁気に関する現象について基本的な概念や法則の理解を深め、知識を身につけている。 b:電磁気に関する現象の中に問題を見いだし、事象を科学的にとらえ、導き出した考えを的確に表現している。 c:電磁気について関心を持ち、意欲的に取り組んでいる	考査	考査	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度